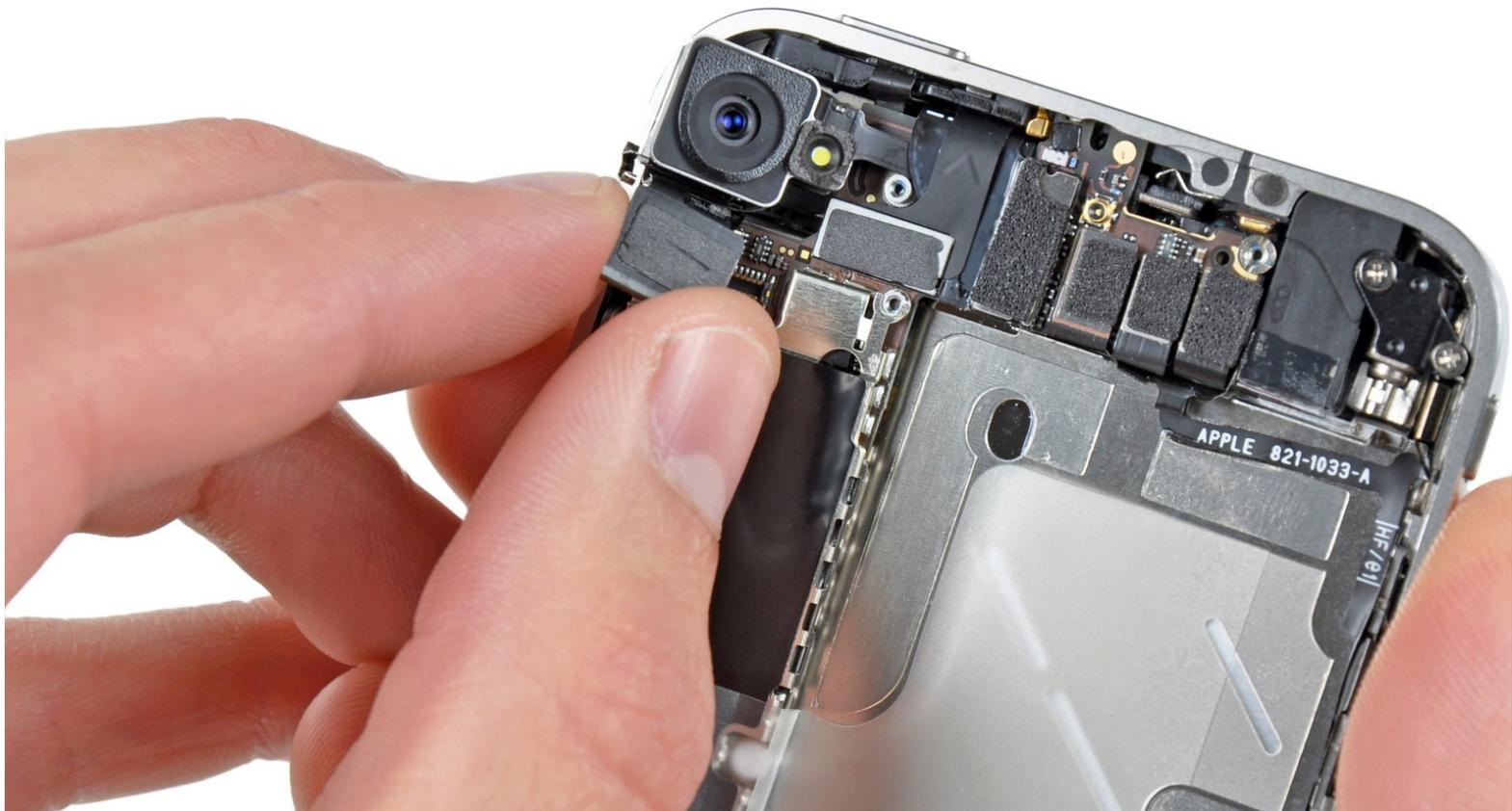




iPhone 4 のリアカメラの交換

iPhone 4 の5MPリアカメラを取り出します。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

この手順を使ってiPhoneのリアカメラを取り出します。

ご注意: バッテリーを取り出すとリアカメラのコネクターを覆っているプレートにアクセスすることができます。しかし、バッテリーを取り出すことは必ずしも必要な作業ではありません。もしバッテリーが取り出し難いようであればそのまま残しておき、別の方法を取ります。

ツール:

- [P2 ペンタローブドライバー](#) (1)

If iPhone has external Pentalobe screws.

- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)

部品:

- [iPhone 4 Rear Camera](#) (1)

手順 1 — リアパネル



⚠ 作業を始める前に、iPhone バッテリーを25%以下まで消費してください。充電されたりリチウムイオンバッテリーはもしアクシデントで穴が開いてしまった場合、出火の原因となったり爆発する恐れがあります。

- 解体を始める前にiPhoneの電源を切ってください。
- お持ちの iPhone 4 のリアカバーは#000プラスネジ2本かAppleの星形ペンタローブネジ(2番目の画像)いずれかにより留められています。どちらのネジが使用されているか確認し、ネジを外すために必要なスクリュードライバーを準備してください。
- ドックコネクタ両側の3.6 mmのペンタローブか#000プラスネジを外します。
- ⓘ ペンタローブネジを取り出す際は、ドライバーがネジ頭にしっかりと固定されているか確認してください。大変滑りやすいためです。

手順 2



- iPhoneの先端に向かって背面パネルを押し上げます。

i パネルが約2mm動きます。

手順 3



- 指で背面パネルを掴み、iPhoneから取り外します。同時に小サイズの吸盤カップをご使用ください。

⚠ 背面パネルに留められているプラスチック製クリップにダメージを与えないようご注意ください。

- ★ 新しい背面パネルを再装着する際は、カメラレンズの内部からプラスチックの保護ステッカーを、レンズ付近の大きなブラックエリアからステッカーを外すのを忘れないでください。

手順 4 — バッテリー



- ロジックボードに留められたバッテリーコネクターから2.5 mmプラスネジを1本外します。

- ⓘ あるデバイスによっては、このプラスネジが2本ある場合があります。1本は画像で赤色にマークされたネジのちょうど上にあるコンタクトパッドに留められています。

手順 5



- プラスチック製の開口ツールを使って、丁寧にバッテリーコネクタをロジックボードのソケットから接続を外します。
- ① コネクタブラケットの上部と下から押し上げます。このコネクタには突き出た部分がないため、ダメージを与えてしまうことがあります。

⚠ バッテリーコネクタを持ち上げる際はロジックボードのソケットに接触しないように丁寧に作業を進めてください。もしロジックボード上のソケットに当たってしまうと、デバイス全体にダメージが入ることがあります。

- アンテナコネクタをカバーしているメタルクリップを取り出します。

手順 6



- 透明のプラスチック製プラタブを使って丁寧にiPhoneからバッテリーを引っ張ります。
- ⓘ バッテリーが外れる前にタブが切断した場合は、バッテリー端に90%以上の高濃度イソプロピルアルコールを数滴垂らしてください。アルコール溶液が接着力を弱めるまで、約1分待ちます。バッテリータブの下にスパジャーを慎重に滑り込ませ、接着剤を剥がしします。
- ⚠ 他の場所をこじ開けると破損することがあります。バッテリーを無理に引き抜こうとしないでください。必要に応じて、さらに数滴のアルコールを垂らし、接着力を弱めます。オープニングツールでバッテリーを変形させたり、穴を開けたりしないでください。
- デバイス内部にアルコール溶液が残っている場合は、丁寧に拭き取るか、自然乾燥させてから新しいバッテリーを装着してください。
- ⓘ 交換するバッテリーがプラスチック製スリーブに入っている場合、取り付け前にリボンケーブルから引き抜いて外します。
- バッテリーコネクタを再接続する前に、コンタクトクリップ (赤でマークされています) がバッテリーコネクタの隣の正しい位置に装着されているか確認してください。
- ☑ 再組み立ての前に、メタル接合ポイントをwindex (窓拭き用クリーナー) などで綺麗に拭き取ってください。油脂がワイヤレス通信の妨害となることがあります。
- ☑ 再組み立ての後は[ハードリセット](#)を行ってください。これはトラブルシューティングを簡単にし、幾つかの問題を防いでくれます。

手順 7 — リアカメラ



- iPhoneにコネクタカバーを固定している次の5本のネジを外します。
 - 2.3 mm プラスネジ 1本
 - 1.6 mm プラスネジ 2本
 - 1.4 mm プラスネジ 1本
 - 4.8 mm プラスネジ 1本
- アドバイス：これらの正しい位置を覚えるために、紙の上に各ネジを上記の色を使って○で囲んで保管してください。

手順 8



- iPod用の開口ツールを使って、基盤からコネクタカバーの上部先端を持ち上げて接続を外します。
- スパジヤーの先端を使って、内部フレームからコネクタカバーの固定クリップを外します。
- iPhoneからコネクタカバーを取り出します。
- 再組み立ての前に、コネクタカバー上のメタル間の接合ポイントを窓拭きガラス用スプレーなどの油とりスプレーで綺麗に拭き取ってください。油脂は電波障害の原因となることがあります。

⚠ 上部のスクリーホール上に小さなメタル製パーツがあります。このパーツが正しい位置にあることを確認してください。これはワイヤレスやGPSアンテナの重要な役割を担っています。

手順 9



- iPod用の開口ツールを使って、基盤上のソケットからリアカメラ用コネクタの接続を持ち上げて外します。

手順 10



- 数本のコネクタが右側に移動しないように注意しながら、iPhoneからリアカメラを取り出します。
- 新しい交換用のカメラを装着した後、iPhoneの電源が入らない場合はこれらのコネクタの点検をしてください。
- アドバイス: バッテリー (画像には含まれていません) の接続は外すべきですが、完全に取り出す必要はありません。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。